

フォトジャーナリスト・ 戦場カメラマン 渡部 陽一 氏

戦場からのメッセージを
東京23区の職員に
～ファインダー越しに見た命の現場～

□ 講師プロフィール □

1972年9月1日静岡県富士市生まれ。明治学院大学法学部法律学科を卒業。戦争の悲劇とそこで生活する民の生きた声を体験し、世界の人々に伝えるジャーナリスト。数多くのテレビでも活躍中。



令和8年

1月20日（火）14：00～16：00【受付開始】13：30

赤坂区民センター 区民ホール（港区赤坂4-18-13 3階）

□ 講演内容 □

戦場で生活している人々の家族の絆や、取材を通じて見えてきた人間が持つ愛の深さ、命の大切さ、生きることの素晴らしさ、環境問題などニュースでは分からない現場で起こっている出来事や事実を、写真や映像を織り交ぜながらお話いただきます。また、日本は戦後80年。区民の暮らしを支える、私たち自治体職員への思いについても渡部陽一氏目線でお話いただきます。

対象

東京23区（特別区）に勤務する職員
400名程度

申込

各区（事務組合）研修担当まで

問合せ

特別区職員研修所
管理課企画研修係 TEL 6261-1558